

拠出金名:国際連合ボランティア計画拠出金

国際機関等名	国際連合ボランティア計画 (英文名称・略称) United Nations Voluunnteer programme (UNV)					
種 別	国連本体		国連専門機関		その他	
所轄官庁担当局課名	外務省大臣官房国際社会協力部国連行政課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成16年度*	737,982	6,709		1\$ = 110 円	(2004年) 11.1	100
平成15年度	231,654	1,899		1\$ = 122 円	(2003年) 11.3	100
平成14年度	289,567	2,374		1\$ = 122 円	(2002年) 14.7	100
* スマトラ沖大地震およびインド洋津波被害に関するUNVを経由した支援 (500万ドル(予備費))を含む						
拠出上位5ヶ国				国際機関等の財政 (2004年度決算)		
	国 名	額(千ドル)	率(%)			
1位	ドイツ	2,481	16.1%	当該年度の収入 143,432,900ドル		
2位	ベルギー	2,125	13.9%	当該年度の支出 144,723,900ドル		
3位	イタリア	2,048	13.3%	次年度への繰越 48,209,000ドル		
4位	フィンランド	1,877	12.2%	会計検査機関名		
5位	日本	1,709	11.1%	上部機関であるUNDPの Office of Audit and Performance Review (現在の構成員の出身国:)		
上記の率及び順位は2004年のもの						
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
UNVが世界各地に派遣する国連ボランティアは、高度な専門知識を有しており、開発・環境・人道支援など様々な分野における国連諸機関の活動に参加し、現場における活動の担い手として貴重な貢献を行っている。また、邦人国連ボランティアの派遣は、我が国の「顔の見える貢献」として重要であり、右派遣者数増加の観点からも、引き続き積極的支援が必要。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
・2001年は、我が国が国連にて提案した「ボランティア国際年」が開催されたが、UNVはその実施に中心的役割を果たし、右フォローアップにおいても、従来の開発支援活動にとどまらず、全世界的なボランティア・ネットワーク構築の中心として活動を強化している。我が国も右取組を評価、支援。 ・また近年、世界各国の事務所を結ぶウェブベースの統合マネジメントシステムやオンライン報告システムの導入等、業務の効率性改善や合理化にも注力。						
邦人職員数 うち幹部以上	3人 うち 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		64人 5%		
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
機会を捉えて、UNV幹部に対して、邦人UNV本部幹部職員の登用を働きかけてきており、今後も継続して実施。併せて、邦人ボランティアの増強は、我が国の「顔の見える貢献」であることや、将来的に国際機関等での勤務を目指す者にとって、貴重なフィールドでの経験となる等、極めて重要であり、引き続き邦人ボランティアの増強を積極的に働きかける。						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2002年～2004年)。